

補助金対象事業報告書(平成24年度)

法人名	特定非営利活動法人たすけあいワーカーズさざんか (平成 12 年 10 月法人設立)		
事業名	松花堂弁当で元気に！プロジェクト		
事業費	203,471	補助金額	140,000円

1 助成対象事業費内訳(実績)

収入		予算額	決算額	決算額内訳
	団体負担金	10,150	4,171	
	参加費・資料代等	20,000	59,300	第1回目:12,400円、第2回目:12,600円、 第3回目:12,700円、第4回目10,600円、 第5回目:11,000円
	その他の収入			
	NPO支援基金助成	140,000	140,000	
	計	170,150	203,471	

支出	費目	予算額	決算額	決算額内訳
	報償費	65,000	52,000	講師代@10,000円×5回=50,000円 助手代@2,000円×1回=2,000円
	旅費			
	備品費・消耗品費	56,750	52,635	松花堂弁当箱(20個) 31,658円 弁当箱サンプル 4,251円 消耗品 10,501円 (布巾、ラップ、石鹸、コピー代、弁当用ホイル) テキスト代 6,225円
	役務費	5,000		
	使用料・賃借料	28,400	21,550	第1回:6,550円(高井戸地域区民センター) 第2回:2,950円(西荻地域区民センター) 第3回:600円(ゆうゆう桃井館) 第4回:4,900円(荻窪地域区民センター) 第5回:6,550円(高井戸地域区民センター)
	その他の経費	15,000	77,286	【食材費】第1回:24,847円、第2回:15,686円、 第3回:10,536円、第4回:10,149円、 第5回:16,068円
	計	170,150	203,471	

2 事業の目的・内容

目的	当団体では、子どもから高齢者までが集えるような「居場所」の事業化を視野に入れている。ここでは、食事の提供を行なうことを考えており、については当団体のメンバーで健康づくりを念頭にいたバランスのとれた季節の献立を研究し学習したい。松花堂弁当のお弁当箱を購入し、それに盛り付けることで分量の把握と盛り付け方についても学習する。事業化をめざし研究のために料理講習会を行う。この講習会は地域にオープンに開催し、健康を考えた献立による料理講習会の機会を区民に提供する。
計画内容	20食分の松花堂弁当をバランスの良い献立で見た目も美しくつくることの学習を企画。20個の松花堂弁当箱に盛り付けていく料理講習会を全5回(区内5地域で)、行なうことを計画した。

3 事業の実施状況

	事業計画時(予定)	事業実施時
実施状況	<p>松花堂の弁当箱に盛り付ける、さらには20個分つくることで分量を把握することをテーマとした料理講習会を2012年6月、7月、9月、11月2013年1月に5地域の地域区民センター(井草、西荻、荻窪、阿佐ヶ谷、高井戸)の調理室で開催する。参加者の定員はざんかメンバー10名、地域の方10名の最大20名とする。講師は栄養士、調理師に依頼。テキストは鎌倉の配食グループ「ベルの会」のレシピを編纂した「台所の音が聞こえる」を活用することとし講師用に購入する予定。助手は有償ボランティアとする。</p> <p>講習会についての広報はざんかと連携を持つ生活クラブ運動グループで構成する地域協議会で発行する地域協議会ニュース、でんごんくんへのチラシ掲示など。</p>	<p>松花堂弁当箱20個分の分量を把握することがそもそものテーマだったので20個の弁当箱を購入しようとしたが、その前に検討用ということでサンプルも購入した。今回は松花堂プロジェクトとしてざんか内で4名の核になるメンバーでプロジェクトを結成。テキストはその4名用に購入し、テキストを参考にしながら、4名の核メンバーが自宅で試作を行いながら、メニューの研究を行った。講師は地域の栄養士資格を持つ方に依頼。(1人の方に全5回をお願いした。)助手は第1回のみお願いしたが、それ以降は大丈夫そうなので依頼はしなかった。(謝金の支払いは終了時に一括)</p> <p>食材費は試作もあったので、予算をはるかに超えた。しかし、予算では一人あたり200円としていた参加費をメンバー600円、メンバー外800円として、自己資金を確保することができたので食材費をまかなうことができた。会場はざんかかねっとで抽選という都合、計画通りにはとれず、計画以下の支出となった。</p> <p>でんごんくんにチラシを掲示しなくても参加者を集めることができたので、掲示用関係の備品(CPP袋、画鋏)の経費はかからなかった。チラシのデザインはざんかメンバーに依頼したので役務費はかからなかった。結果としてほぼ支援基金と参加費収入で本事業を遂行することができた。</p>

4 実施事業の効果・成果

	事業計画時の「期待される効果」	事業実施後の「実際の効果・成果」
効果・成果	<p>健康づくりに関するざんかメンバーの意識の向上と健康づくりにポイントを置いた献立のレシピをざんかの財産として持つ。</p> <p>杉並区内の5地域で地域に開いた形で講習会を開催することにより、地域の人とつながりも持ち、食を通じての健康づくりをアピールする。料理講習会で区民の方と出会う場を持ち、当団体が区民の方にとって「活動の場となり得るNPO」であることをPRする。</p>	<p>どのような弁当箱にするか、インターネットで調べると紙箱素材の弁当箱でも豪華なものがあり、どの位の分量が入るものが適当か、サンプルを取り寄せて検討を重ねた。試行錯誤の末、20個の松花堂弁当箱を購入し、鎌倉の配食サービスの会の料理本を参考にしながら、「美味しい」「作りやすい」「見た目がきれい」なオリジナルメニューを作成。ざんかとしての財産となった。</p> <p>料理講習会という場を持つことで、メンバー外の地域の人にざんかのことをアピールすることができた。将来、居場所で「食の提供」という事業を展開することになったら「やってみたい」という方もいらして、人材の発掘ができた。</p>

5 自己評価

自己評価 1	事業は当初の予定どおり実施できましたか <input checked="" type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> ほとんどできなかった
	区内の5地域で料理講習会を開催したいと考えていたが、実際には地域区民センター（高井戸2回、西荻、荻窪各1回）、ゆうゆう桃井館1回だった。地域区民センターはざんかねっとで確保するので、思い通りにとれなかったためでもある。また、料理講習会開催にあたっては、調味料や食材が相当量あり、搬入が当日しか可能でないという地域区民センターでの開催は難しさもあるということがわかった。広報については、一度参加すると次も参加されたいというリピーターが多く、でんごんくんにチラシを掲示しなくても参加者は集まった。
自己評価 2	当初に想定していた「期待される効果」をあげることができましたか <input checked="" type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> ほとんどできなかった
	健康づくりにポイントを置き、松花堂弁当箱に盛り付けるというテーマに基づいた献立のレシピが蓄積され、分量の把握もできた。全5回のレシピがざんかでの財産として残った。ざんかメンバー外の方の参加もあり、今まで当団体のことを知らない方にも知っていただくことができた。また、当日配付の資料に「杉並区NPO支援基金助成事業」と記載し、杉並区NPO支援基金についてもPRできた。
自己評価 3	今回行った事業を通して、理解者や支援者は広がりましたか <input checked="" type="checkbox"/> 広がった <input type="checkbox"/> 多少広がった <input type="checkbox"/> 広がらなかった
	ざんかメンバー外で参加された方で、ざんかが居場所事業としてコミュニティレストランを行なうときがきたら、料理づくりを手伝いたいという方がいらした。今回の料理講習会には、ざんかの本来業務であるヘルパー業務を定年などで卒業されたメンバーの参加も多数あった。今回参加したことで、居場所づくりなど次の活動の場に参加してみたいという気運が生まれた。 また、協働推進課発行の「協DO」に掲載していただいたことで、写真をご覧になった障害者交流会館の担当者の方から障害者を対象とした調理教室の講師依頼があり、2月に実施したところ、今年度も依頼を受けた。

6 今後の課題と活動について

今後の課題と活動	ざんかでは「居場所事業の展開」がここ数年の方針としてあがっている。なんとか拠点を確保し居場所の事業を展開していきたいと考えている。居場所事業を展開することになったら、この松花堂プロジェクトで蓄積したレシピを活かし、杉並区内の一人暮らしの高齢者や一人で食事をしている小中学生が、ふれあいを持ちながらバランスよく健康に配慮した食事ができる「居場所」をつくっていくことをめざしたい。 また、今回の全5回の料理講習会開催のノウハウを活かし、小さい子どもさんのいるお母さんを対象に料理教室を開催したい。そのような教室開催を通してお母さん同士が繋がれるきっかけもつくっていききたい。
----------	--

7 普及啓発活動について

普及活動

料理講習会当日の配付資料に「杉並区NPO支援基金補助事業」と記載し、口頭でも説明した。2012年12月のNPOフェスタに参加し、パネル展示を行った。

8 活動状況について

